

# 対象事業精算額内訳書

申請者の名称

**社会福祉法人〇〇福祉会**

記載例

(単位 円)

事業所の種別	事業所数	総事業費 A	対象経費の 実支出額 B	寄付金その他 の収入額 C	差引額 (A-C) D	基準額 E	補助金 所要額 F	交付決定額 G	
介護	3	600,000	600,000	0	600,000	600,000	600,000	600,000	
		例1：応援金を交付額そのまま割り振った場合。					0		
					0		0		

※ 総事業費Aは添付の明細書等の写しで示される額の合計と一致すること、一致しない場合は説明資料（任意様式）を添付すること。

※ 補助金所要額Fは 差引額Dと基準額Eのどちらか少ない方の額を記入

# 対象事業精算額内訳書

申請者の名称

**社会福祉法人〇〇福祉会**

記載例

(単位 円)

事業所の種別	事業所数	総事業費 A	対象経費の 実支出額 B	寄付金その他 の収入額 C	差引額 (A-C) D	基準額 E	補助金 所要額 F	交付決定額 G
介護	5	986,500	986,500	0	986,500	1,000,000	986,000	1,000,000
<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>例2：応援金の支給額の合計が基準額に達しない場合。 補助金の所要額は、1000円未満は切り捨てになり、14,000円市への返還が必要となります。</p> </div>								

※ 総事業費Aは添付の明細書等の写しで示される額の合計と一致すること、一致しない場合は説明資料（任意様式）を添付すること。

※ 補助金所要額Fは 差引額Dと基準額Eのどちらか少ない方の額を記入

# 対象事業精算額内訳書

申請者の名称

**社会福祉法人〇〇福祉会**

記載例

(単位 円)

事業所の種別	事業所数	総事業費 A	対象経費の 実支出額 B	寄付金その他 の収入額 C	差引額 (A-C) D	基準額 E	補助金 所要額 F	交付決定額 G
介護	4	950,000	800,000	150,000	800,000	800,000	800,000	800,000
<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; display: inline-block; width: 80%;">                     例3：応援金の支給額に法人が独自に15万円を加算して配分した場合。                 </div>								
					0	0		

※ 総事業費Aは添付の明細書等の写しで示される額の合計と一致すること、一致しない場合は説明資料（任意様式）を添付すること。

※ 補助金所要額Fは 差引額Dと基準額Eのどちらか少ない方の額を記入